



かがやく 沢石の子

【教育目標】

自ら学び続ける子ども
自らつながりあう子ども
自ら身体をつくる子ども

沢石小学校だよりNo. 2

令和7年4月9日発行

発行責任者 校長 伊藤 七重

着任式・始業式・入学式を行いました

4月7日(月)、令和7年度がスタートしました。新しい先生との出会い、わくわくドキドキの担任発表、そして、新たな仲間、新1年生4名を迎えた入学式。子どもたちのよさが、十分に感じられる1日となりました。「自立の丘」に立つ学校で、子どもたち一人ひとりが、自分らしい花を咲かせられるよう努めていきます。保護者の皆様のご理解とご協力どうぞよろしくお願いいたします。

びかびかの1年生
返事もがんばりました



【入学式 1年生の様子】

校歌 すばらしい歌声でした♪



【上級生による歓迎のことば】

進んで取り組んでくれました
ありがとうございました！



【片付けをする5・6年生】

着任式「かんげいの言葉」

桜のつぼみもふくらみはじめ、沢石にも春がやってきました。わたしたちは、三月に大好きだった先生方とお別れをし、とてもさみしい気持ちでいっぱいでした。でも、今日新しく伊藤校長先生、小石澤先生、大塚先生、大山先生、橋本先生、佐久間先生、菅野先生をお迎えすることができとてもうれしい気持ちでいっぱいです。早く先生方の名前を覚えて、いっしょに楽しい学校生活を過ごしていきたいと思います。沢石小学校の良いところは、人数が少ないかわりにみんなとても仲が良く、協力して過ごせることです。例えば、沢石小学校には「フレンド班」があります。「フレンド班」とは、一から六年生が班に分かれて遊んだりそうじをしたりするものです。そのため、ほかの学校よりも全校生の仲がとても深いです。

今日から新年度のスタートです。新しい先生方と共に楽しい学校生活を送り、良い思い出を作っていきたいです。先生方、これからよろしくお願いします。

児童代表 六年



始業式「ちかいの言葉」

私は六年生になるにあたってめあてが三つあります。一つ目は、算数の学習です。私はわり算が苦手なので、六年生では、計算ミスをしたくないように検算で確かめて、ミスのないようにしたいです。二つ目は、フレンド班でみんなをうまくまとめるようにしたいです。フレンド班は、そうじやフレンド遊びなどのいろいろな活動があるので、その中でもリーダーとしてみんなをまとめるようにしたいです。三つ目は、学校での生活の仕方です。私は時間がだんだん過ぎていくと、あせってしまうことがあります。これからは、時間がせまってきたり、落ち着いてあせらずに行動していきたいです。

そして、私はこの学校を元気でいつもあいさつや返事をする明るい学校にしていきたいです。

児童代表 六年

